

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	保育内容健康の指導法	担当者名	清水 紀人
授業の概要	幼稚園教育要領の領域「健康」のねらいと内容及び内容の取扱いについて理解し、健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養うための知識や技術方法を知る。特に乳幼児期の健康に関わる生活習慣や心身の発達、運動発達の特徴について理解を深め、適切な支援方法を知る。				
科目の到達目標	<p>(1)幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、領域「健康」のねらい及び内容を理解する。</p> <p>1)幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本、領域「健康」のねらい及び内容並びに全体構造を理解している。</p> <p>2)領域「健康」のねらい及び内容を踏まえ、子どもが経験し身につけていく内容と指導上の留意点を理解している。</p> <p>3)幼稚園教育における評価の考え方を理解している。</p> <p>4)領域「健康」において子どもが経験し身につけていく内容の関連性及び小学校の教科等とのつながりを理解している。</p> <p>(2)子どもの発達や学びの過程を理解し、領域「健康」に関わる具体的な指導場面を想定した保育を構想する方法を身につける。</p> <p>1)子どもの心情、認識、思考及び動き等を視野に入れた保育構想の重要性を理解している。</p> <p>2)領域「健康」の特性及び子どもの体験との関連を考慮した情報機器及び教材の活用法を理解し、保育構想に活用することができる。</p> <p>3)指導案の構造を理解し、具体的な保育を想定した指導案を作成することができる。</p> <p>4)模擬保育とその振り返りを通して、保育を改善する視点を身につけている。</p> <p>5)領域「健康」の特性に応じた現代的課題や保育実践の動向を知り、保育構想の向上に取り組むことができる。</p>				
DPの観点	④協調性、(5)⑥専門知識・技能、(20)⑦思考力、(35)⑨主体性、(20)⑩問題解決力(20)				
授業時間外学修(予習・復習)	予習:授業の「テーマ・内容」を確認し、それに関わるキーワードを5つ作成し、その意味内容について調べる。(1時間) 復習:授業で学んだことを振り返りノートにまとめる。(1時間)				
フィードバックの方法	授業内活動について再考する。与えられたテーマについてレポートを書く。まとめのテストを受け授業内容を振り返る。				
単位認定の要件	与えられた課題レポートを提出すること。期末試験を受けること。				
評価の方法・割合(%)	課題レポート(20%)、期末試験(50%)、授業内活動(30%)				
履修上の注意事項	自ら積極的に授業に参加すること。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			保育における「健康」とは	⑥	ミニッツペーパー
2			基本的な生活習慣の形成を支える援助	⑥⑦	ミニッツペーパー
3			健康管理と安全能力を育む援助	⑥⑦	ミニッツペーパー
4			健康指導・安全指導を中心とした保育場面を想定した指導	⑥⑦	ミニッツペーパー
5			健康指導・安全指導の実際	⑥⑦⑩	ミニッツペーパー
6			子どもの動機付けや意欲などを配慮した健康指導・安全指導のあり方	⑥⑦	ミニッツペーパー
7			幼児理解と保育の視点を基盤とした評価(健康指導・安全指導)	⑥⑦⑩	ミニッツペーパー
8			多様な動きの経験を促す援助(教材づくり)	⑦⑨⑩	ミニッツペーパー
9			心身の発達の特徴を踏まえた環境構成と援助	⑥⑦	ミニッツペーパー
10			幼児の動機付けや意欲などを配慮した遊びとしての運動指導のあり方	⑥⑦	ミニッツペーパー
11			運動遊びの指導の実際(指導案の作成)	⑥⑦	ミニッツペーパー
12			運動遊びを中心とした具体的な保育場面を想定した指導(模擬保育の実施と振り返り)(グループワーク)	④⑨⑩	ミニッツペーパー
13			幼児理解と保育の視点を基盤とした評価(運動遊び)	⑥⑦⑩	ミニッツペーパー
14			「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と小学校教科とのつながり	⑥⑦	ミニッツペーパー
15			領域「健康」をめぐる現代的課題と保育実践(まとめ)	⑥⑦	ミニッツペーパー
期末試験			定期試験	⑦⑩	筆記試験

使用テキスト	配布資料
参考文献 参考URL	幼稚園教育要領解説、文部科学省ホームページ
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--